

学校 教育 目標	自主・創造・共生 ○自ら学び、自ら考え、つくりだす力を育てます【知】 ○お互いに認め合いながら、共に伸びていこうとする態度を育てます【徳】 ○たくましい心と健やかな体を育てます【体】 ○社会とのかかわりを大切に、共に生きる態度を育てます【公】 ○さまざまな変化に柔軟に対応できる力を育てます【開】				
	学校概要 創立 44 周年 児童生徒数: 311 人	校長 加藤 裕之 副校長 増田 健二	3 学期制	一般学級: 8	個別支援学級: 3
主な関係校: 横浜市立中沢小学校					

教育課程全体で 育成を目指す資質・能力	中 ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける 「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
・自ら学び、自ら考え、行動する力 ・他を認め、協働して課題解決をする力 ・変化に対応し、創造する力	旭中学校 中沢小学校	自ら学び、自ら考え、共に認め合い、協働して課題解決を進める子ども ・主体的・対話的で深い学び、ユニバーサルデザインの授業を中心とした「共通授業コンセプト」の理念を実現するため、小中合同授業研究会を充実させる。 ・9年間で一貫した「児童生徒指導スタンダード」の定着を図るため、小中合同研修会を充実させる。

中期 取組 目標	○1小1中という恵まれた環境を生かして、小中連携を充実させ、併設型小中学校として、学習・生活の両面で9年間一貫した教育活動を行います。 ・特別支援の考え方をもとに、授業のユニバーサルデザイン化を図ります。 ・人とのかかわりの中で居場所や役割を実感させ、自尊感情や社会性を育成します。 ・地域と連携・協働しながら、社会で求められる資質・能力を子どもたちに育みます。
----------------	--

重点取組分野	具体的取組
生きてはたらく知 担当 学習指導部(授業改善)	①ユニバーサルデザインの授業を中心とした「共通授業コンセプト」の実践を進める。②主体的・対話的で深い学びの研究・実践を進める。
豊かな心 担当 生徒指導部/学習指導部	①「共通授業コンセプト」の実践を通して、だれもが安心して参加でき、自尊感情を高めることのできる授業を目指す。②学校行事や小中合同の行事等を工夫し、縦割り活動を取り入れ、思いやりや社会性を育成する。③学校行事や他の教科等との関連性を高めた道徳科の授業を行う。
健やかな体 担当 保健安全指導部/体育科	①一人ひとりの健康目標を設定し、月ごとに振り返りを行うことによって行動意欲の向上を図る。②全校生徒参加の学校保健委員会で、今日的な健康課題を扱うことで健康に対する意識を高める。③体力テストを年2回実施することで、体力についての意識を高め「体力づくり」に取り組む。
特別支援教育 担当 生徒指導部	①生徒一人ひとりをよく理解し、よさ(強み)を生かし、困難さ(弱み)に応じた指導・支援をしていく。②「共通授業コンセプト」の定着など、ユニバーサルデザインの指導方法の研究・実践を進める。
特別活動 担当 特活指導部	①様々な話し合い活動や集団活動を通して、自他ともに大切にすることを養い、集団への所属感や連帯感を深める。②生徒の出番や役割を多く創出し、その活動が承認されることで自己有用感を感じ、自尊感情を高められる活動を意図的に計画する。
地域連携・ 学校運営協議会 担当 渉外部	①学校便り、学年便り等を通して、生徒の活動の様子を効果的に保護者・地域に知らせる。②小中合同の学校運営協議会等を通して、様々な立場の人の意見を聞き、より良い学校と地域社会を作るという目標を保護者・地域と共有し、小学校と共に保護者・地域と協働した教育活動を行う。
担当	
担当	
いじめへの対応 担当 いじめ防止対策委員会	①「児童生徒指導のスタンダード」の理念を徹底し、自尊感情や社会性の育成に努めるとともに生徒一人ひとりに居場所と役割をつくる指導を行う。②行事や特別活動等を工夫し、親和的な学級集団、学年集団、生徒集団づくりを進める。
人材育成・ 組織運営 (働き方改革) 担当 主幹・主任会	①メンターチーム研修を通して、経験の浅い教職員の学習指導や生徒指導等の実践力を高める。②主幹・主任会で、学校の様々な課題について全体的な視野で解決策を考えることで、ミドルリーダーとしての力を向上させる。③月間行事予定や学校行事等の立案をする際、教職員の勤務体制が過重とならないように計画する。